



野生植物研究所だより



● 謹賀新年 ●

新年あけましておめでとうございます。
研究所を立ち上げてから、今年の4月で3年目を迎えます。
研究所では

- ・地域の自然の素晴らしさを伝えます (体験学習等)
- ・自然保護活動や環境教育、自然の恵みの大切さを伝えます (講演会や書籍の発行)
- ・野生植物の調査研究、自然の豊かさを取り戻すための活動を行います

いよいよ今年は、書籍の発行も行いたいと考えています。
あせらず、地道にしっかりと頑張っていきたいと思っておりますので応援をよろしく願いいたします。

● 今年の年賀状から ●

今年も500通ほどの年賀状が届きました。一枚一枚心のもった賀状に目を通しながら、元気に活躍している姿を思い浮かべ、私もしっかりやらなければという思いを新たにしている所です。

● 大学の先輩からの年賀状 ●

山形大学教育学部の先輩であり、その時代の山形の生物研究会の先輩でもある2人の年賀状を紹介します。2人の先輩、植物フロアの研究で大活躍をしています。

【高橋信弥氏の年賀状 (ボタニカル・アートは奥様の作品)】



【加藤信英氏の年賀状】



2007年1月1日 迎春

キレハオオハナウド

Heracleum sphondylium L.
subsp. *montanum* (Schleich.ex Gaudin) Briq.
form. *dissectum* H.Ohba

大場秀章博士が、植物研究雑誌69巻2号 118-119頁
(1994)で新品種記載発表
基準標本産地 山形県鶴岡市(旧温海町)菅坪南方山地
基準標本 (1991.6.15 加藤信英採集)

● 特にうれしかった年賀状 ●

【大友敬雄氏の年賀状】

～表面に書いてある文～

謹んで新春のお慶びを申し上げます
日ごろの厚情に感謝いたします
ご多幸をお祈り申し上げます
今年もよろしく願い致します
この写真は化女沼観察会の下見の帰りに副会長宅に寄っていただいたシラネアオイの苗株です
去年に初めて咲きました
感激して撮影しました



(写真は、宮城植物の会の観察会の折、私の家に立ち寄った時、種子から育てたシラネアオイの苗をあげたものということです)

謹賀新年
◇◇◇ 今年もよろしくお祈りいたします ◇◇◇

計測して改めてびっくり!! ハイロシメジ



昨年はシダの調査で杉林をかなり歩きました。その杉林で菌輪をつくるキノコの一つ、ハイロシメジは六か所で見ることができました。六か所の菌輪の中で完全な輪になっていた状態のものが二つありました。計測してみると、その一つの輪がなんと東西に直径14x20cm、南北に12x60cmもありました。そこで取り残したキノコは別に、収穫したキノコだけでも350本以上ありました。

宮城県にもありました オオバノハチジョウシダ



これまで太平洋側では福島県まで、日本海側では山形県、秋田県でも見つけていたオオバノハチジョウシダ。宮城県でも、きっとあるのではと思っていましたが、利府町で見つけました。

野生植物研究所 所長 高橋和吉
〒989-6252 大崎市古川荒谷字寶ノ子町12-2 Tel. 0229-28-3601
E-mail nagaguduwakichi@yahoo.co.jp
blog <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/>
URL <http://www.wakichi.com/>

【私の年賀状】

【連絡先】 〒989-6252 宮城県大崎市古川荒谷字寶ノ子町12-2 ☎ 0229-28-3601 FAX 0229-28-4452

Blog: <http://plaza.rakuten.co.jp/wakichi/> E-mail: nagaguduwakichi@yahoo.co.jp

URL: <http://www.wakichi.com/>